

教育実践コラボレーション・センター

「子どもの生命性と有能性を育てる教育・研究を目指して」

〈活動概要〉

教育学研究科では平成 19 年度に特別教育研究経費（教育改革）による「子どもの生命性と有能性を育てる教育・研究推進事業」のプロジェクトが立ち上げられ、教育実践コラボレーション・センターとして、さまざまな活動を行ってきた。教育実践コラボレーション・センターの目的は、現場から持ち込まれた具体的な問題に対し、異分野融合チームを組織するなどして、教育学研究科としての組織的な対応をコーディネートすることにある。その際、子どもをめぐる教育問題の中心を「生命性を深めること」（心の問題）と「有能性を高めること」（学力問題）という 2 つの軸として取り出し、そのトータルな育成の方法を探っている。また、教育研究におけるマクロ的アプローチ（教育制度学や教育行政学、比較教育学）とミクロ的アプローチ（認知心理学や心理臨床学、教育哲学や教育方法学）を統合しつつ継続的に研究を進めている。

平成 25 年度から平成 29 年度にかけては科学研究費補助金（基盤研究 A）による研究課題「学校を中心とする教育空間における力動的秩序形成をめぐる多次的研究」（研究代表者：桑原知子）が採択され、活動を展開した。校内暴力、不登校、学級崩壊、いじめなどは学校教育の秩序を揺るがす問題だと定義され、それへの対応として、秩序から逸脱した人や状態をいかに秩序の中に回収するのか、乱れた秩序をいかに再び平衡に戻すのかが考えられてきた。しかしながら、この前提が崩れはじめたことで、学校のみならず、地域・社会、家庭においても、従来の秩序に戻せばいいという発想ではうまくいかなくなっている。そこで、この研究課題においては、学校、地域・社会、家庭、電子空間といった複数の空間での人々の相互作用のあり方を解明し、秩序のゆらぎがどのようなものであるかを明らかにするとともに、その中でどのような秩序が動的に、新たに立ち上がってくるのかということを探究するために、実践・研究を行った。2020 年 9 月から 2021 年 12 月には、GAP ファンドによるプログラム「ポスト・コロナの初等中等教育における ICT 活用に関する研修プログラム開発と具体的提言」（代表者：西岡加名恵）に取り組んだ。連続講演会の開催や、オンライン研修「学校教育における ICT 活用の基礎講座」のコンテンツの開発、提言「学校教育における ICT 活用の在り方—公正かつ魅力的で効果の高いポスト・コロナの教育の実現に向けて」（https://e-forum.educ.kyoto-u.ac.jp/cms/wp-content/uploads/GAP_Final-Proposal20211130_web.pdf）の公表などを行った。この成果を下敷きとしつつ、さらに新たな内容を加えて、『世界と日本の事例で考える学校教育×ICT』（明治図書、2023 年）を刊行した。また、2020 年 10 月からは、全学経費によるプロジェクト「ポストコロナ時代における教育問題解決に向けた学校支援の展開」を進めた。そこでは、「ポストコロナ時代における新たな学校モデル」に関する提言（<http://collabo.educ.kyoto-u.ac.jp/teigen/>）を公表するとともに、『検証 日本の教育改革

『激動の2010年代を振り返る』(学事出版、2021年)を刊行した。

継続的に開催してきた「知的コラボの会」は、本年度、ついに50回を超えた。新しく研究科に着任された先生方に話題提供していただいているほか、外部の講師を招いた講演会なども開催しており、毎回、知的刺激に満ちた会となっている。2023年5月31日～6月6日にかけては、グローバル教育展開オフィスと当センターの共催として、第24回教育学研究科セミナー「分野横断型意見交換会」を開催した。その中で、本研究科の強みは、教育について多角的なアプローチを採用しつつ、本質的な概念を根本的に問い直すような研究を進めている点にあるということが改めて確認された。一方で、本研究科が進めるべきカリキュラム改善などに関する意見も出された。これらの意見についてはリスト化して教授会でも共有し、今後の改善にもつなげる方向で、現在も検討を続けている。また、北京師範大学教育学部との学術交流会をオンラインで開催した。さらに、教育実践コラボレーション・センターの一組織である E.FORUM (教育研究開発フォーラム) は、現職教員の力量向上のために、研修や連続研究会などを開催し、学校現場の課題解決に資するための研究開発を推進している。

〈講演会・シンポジウム・ワークショップなど〉(2023年4月1日～2024年3月31日)

研究集会「私の教師生活：京都の綴方教師として」

- 日時：2023年4月23日(日) 14:00～16:50
- 場所：京都大学教育学部 第1講義室 (オンライン併用開催)
- 後援：教育実践コラボレーション・センター E.FORUM
(主催：日本教育学会近畿地区)
- 講師：小宮山繁 (元京都市小学校教諭 日本作文の会元副委員長、近畿作文の会元会長、京都綴方の会元会長、京都市つづり方の会元事務局長等歴任)

講演会「ことば・思考の力をどう育てるか：社会の包摂性を高めるために」

「算数学力不振の理由：認知科学の観点から」

- 日時：2023年5月26日(金) 19:00～21:00
- 場所：オンライン開催
- 主催：日本学術会議・日本教育学会近畿地区
共催：教育実践コラボレーション・センター E.FORUM
- 講師：今井 むつみ (慶應義塾大学)

第50回「知的コラボ」の会

「家族主義がもたらす演繹的政策立案：社会的養護、児童虐待を事例に」

- 日時：2023年6月29日(木) 15:30～17:00

プロジェクト活動：教育実践コラボレーション・センター

- 場所：京都大学総合研究2号館 第2講義室
- 話題提供：藤間公太（京都大学）

連続研究会「『生きる』教育」プログラム（全5回）

第3回「ライフストーリーワークの視点を活かした治療的教育」

- 日時：2023年7月17日（月）14:00～16:00
- 講師：別所美佐子（大阪市立田島南小学校）

第4回「『生きる』教育」と虐待臨床」

- 日時：2023年7月21日（金）18:30～20:00
- 講師：西澤哲（山梨県立大学）

第5回「『安心・安全』の学校づくり」

- 日時：2023年11月3日（金）14:30～16:30
- 講師：田中梓（大阪市立田島中学校）、木村幹彦（大阪市立南市岡小学校）（登壇順）

- 司会・コーディネーター：西岡加名恵（京都大学）

変動の時代の教育改革者たちに学ぶ：『時代を拓いた教師たちⅢ』オンライントークイベント

- 日時：2023年7月23日（日）10:00～12:00
- 場所：オンライン開催
- 共催：神戸大学大学院人間発達環境学研究科、京都大学教育学研究科 教育実践コラボレーション・センター
- 担当：川地亜弥子（神戸大学）、吉永紀子（同志社女子大学）、窪田知子（滋賀大学）、中西修一郎（大阪経済大学）、田中耕治（京都大学名誉教授・佛光大学）（登壇順）
- 司会：西岡加名恵（京都大学）

E.FORUM 全国スクールリーダー育成研修

- 日程：2023年8月18日（金）・19日（土）
- 場所：京都大学文学部新館、総合研究2号館
- 講師：西岡加名恵（京都大学）、石井英真（京都大学）、楠見孝（京都大学）、梅村高太郎（京都大学）、明和政子（京都大学）、奥村好美（京都大学）、服部憲児（京都大学）（登壇順）

「高校におけるデータサイエンス×探究を考える」

- 日時：2023年9月21日（木）9:40～12:00

- 場所：京都大学国際科学イノベーション棟 5階 シンポジウムホール
- 後援：教育実践コラボレーション・センター
(主催：秋田県立湯沢高校、京都大学国際高等教育院附属データ科学イノベーション教育研究センター)
- 担当：久富望 (京都大学)

福岡県立京都高等学校「京都研修」

- 日程：2023年10月26日(木)・27日(金)
- 場所：京都大学・吉田キャンパス他
- 交流会：油田優衣(京都大学大学院学生)、京都大学教育学部学生等3名
- 授業見学：服部憲児(京都大学)

北京師範大学・京都大学院生学術交流 2023

「Education Reform and Innovation in the New Era」

- 日程：2023年10月21日(土)
- 場所：オンライン開催
- 主催：京都大学大学院教育学研究科 教育実践コラボレーション・センター

「無心の対話(四)」

- 日時：2023年11月2日(木) 10:00~12:30
- 場所：京都大学 楽友会館
- 講師：松木邦裕(京都大学名誉教授)、西平直(京都大学名誉教授・上智大学グリーンフケア研究所教授)、Rudi Vermote(ルーヴェン・カトリック大学名誉教授)
- 企画・司会：西見奈子(京都大学)

「企業内研修を見つめ直す：カリキュラム研究の視点から見る企業内研修の設計思想」

- 日時：2023年11月6日(月) 17:00~18:00
- 場所：オンライン開催
- 主催：京大オリジナル株式会社
共催：京都大学産官学連携本部、京都大学教育学研究科 教育実践コラボレーション・センター
- 講師：西岡加名恵(京都大学)、石井英真(京都大学)

第27回教育学研究科セミナー・第51回「知的コラボ」の会

「Does more education lower the barriers to social mobility? : An analysis of three birth cohorts during a period of educational expansion in Brazil」

- 日時：2023年12月5日（火） 13：15～15：00
- 場所：京都大学教育学部 第一会議室
- 話題提供：Sin Yi Cheung（Cardiff University）
- コーディネーター：藤間公太（京都大学）

第52回「知的コラボ」の会

「地方の心理臨床のプロセスから考える心のレジリエンス」

- 日時：2023年12月7日（木） 15：00～17：00
- 場所：京都大学総合研究2号館 第2講義室
- 話題提供：野口寿一（京都大学）

第53回「知的コラボ」の会

「シュタイナー教育の実践：その魅力と現状・課題」

- 日時：2024年1月9日（火） 16：00～18：00
- 場所：京都大学教育学部 第一会議室
- 話題提供：若林伸吉（京田辺シュタイナー学校）
- コーディネーター：広瀬悠三（京都大学）

第54回「知的コラボ」の会

「教育研究と親学問：哲学・教育哲学・philosophical anthropology」

- 日時：2024年2月21日（水） 13：30～15：30
- 場所：京都大学教育学部 第一会議室
- 話題提供：三澤紘一郎（京都大学）

E.FORUM 全国スクールリーダー育成研修

「第19回実践交流会／公開シンポジウム：深まりのある探究へと生徒をどう導くか」

- 日時：2024年3月23日 10:00～16:15
- 場所：京都大学総合研究2号館・3号館
- 登壇者：石田智敬（神戸大学）、肖瑶（京都大学大学院）、岡村亮佑（京都大学大学院）、恩田徹（京都大学特任教授）、久富望（京都大学）